

# くらしのみちゾーン新規登録地区

千葉県市川市 中山4丁目地区

(応募主体：市川市 町づくり部 地域街づくり推進課)

中山は歴史的資源が多く存在し、閑静な低層住宅に取り囲まれた地区です。その中核を構成する法華経寺への参道は「地域住民の生活道路」「お寺への参拝客のための通行路」「自動車などの幹線道路への抜け道」といった様々な顔を持っていて、歩行者は1日約6000人(8:00~20:00)にも達しています。その用途の多様さや、歩行者や自転車の危険要素となる電柱の多さなどの問題のため、現在では安心して歩行ができず、歩行者・自転車の安全が脅かされています。また、安心して買い物もできない参道となっており、「街のにぎわい」でもある商店街も衰退してきています。

## 現況

中山参道現状1



安全・景観阻害の電柱、電線

中山参道現状2



歩行者空間のない参道



法華経寺五重塔

## 整備イメージ

歩行者や自転車通行者にとって、法華経寺参道が安全で快適な、歩車共存道路になるような「みちづくり」、門前町としてのまち並みに配慮した「景観づくり」を行います。

### 【街灯整備】

門前町としての参道を意識した街灯整備



### 【無電柱化】

歩行者空間確保のための無電柱化事業

【交通規制】(徐行規制)  
交差点周辺での歩行者の安全確保をするために自動車に対する規制



### 【サイン整備】

- ・参道の雰囲気合ったサイン整備
- ・お年寄りにも分かりやすいサイン



### 【道路整備】

門前町としてイメージアップできるような道路整備や夜間点灯する車止めの設置などの整備

### 【道路整備】

歩行者優先のみちづくりへの移行  
(歩行者空間確保)  
・ハンプ、クランクなど  
・歩行者空間のバリアフリー化



無電柱化イメージ(CG)